

「金沢区とみなとみらい」

横浜市のみなとみらい地区と古都鎌倉に位置する金沢区が、深いつながりがあることを皆さんご存知でしょうか？ランドマークタワーを中心としたみなとみらい地区の再生には、金沢区への工場と団地の移転という巨大なプログラムが横たわっています。シーサイドラインは、その海岸を繋ぐインフラとして整備されました。今回は金沢区をテーマに、都心部の2チームが、中心部を飛び出してプログラムを行います。「BankART1929」は、日頃行っているBankARTスクールの出張編として、金沢区とみなとみらいとを往来するプログラムを開催致します。

〔定員〕 申し込み制 約20名(原則として全回参加)。単発参加もあり

〔場所〕 中区、西区、金沢区のテーマごとの場所

〔参加費〕 レギュラー参加:無料(原則として全回参加できる方)
単発参加:500円/回

〔お申込み方法〕

①お名前 ②ご住所 ③電話番号、メールアドレスのどちらか。
*申し込み受付は、定員になり次第、終了させていただきます。

〔お申し込み・お問合せ〕

school@bankart1929.com 045-663-2812

〔アクセス〕

BankART Station 横浜市西区みなとみらい5-1 新高島駅B1F
みなとみらい線「新高島駅」構内
横浜市立大学 横浜市金沢区瀬戸22番2号
京浜急行線・シーサイドライン「金沢八景駅」徒歩5分

第1回

「みなとみらいの誕生

—中区と金沢区との関係をテーマに—

恵良隆二(元三菱地所)

〔日時〕11月20日〔水〕19:30~21:00

〔会場〕BankART Station

第2回

「六大事業はどう構想されたか」

鈴木伸治(横浜市大教授)

〔日時〕11月30日〔土〕16:30~18:00

〔会場〕横浜市大いちょうの館多目的ホール

第3回

「旧市街地とみなとみらい」

金子勝雄(西区連合会会長)

〔日時〕12月19日〔木〕19:30~21:00

〔会場〕BankART Station

第4回

「金沢シーサイドタウンと都心部強化事業」

遠藤包嗣(元横浜市職員)

〔日時〕1月11日〔土〕15:00~16:30

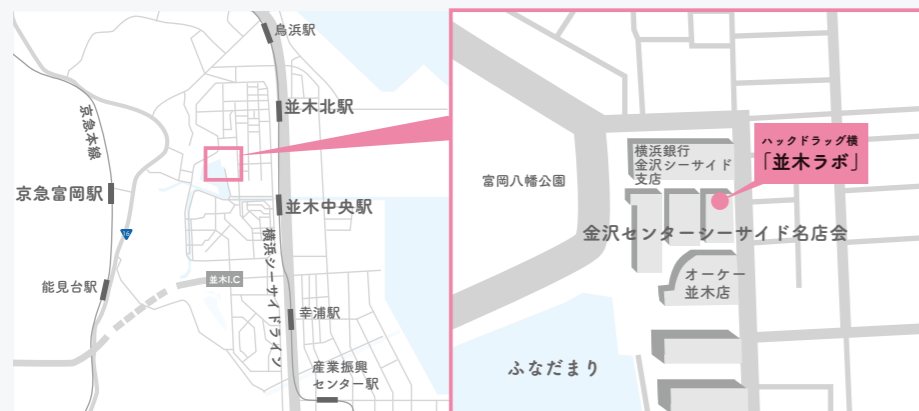
〔会場〕並木ラボ

第5回

「鎌倉と金沢」今井信二(元横浜市職員)

〔日時〕1月25日〔土〕14:00~16:00

〔会場〕金沢区(未定)



アクセス
ワークショップ会場 並木ラボ
横浜市金沢区並木1丁目17、7号棟1階

お問合せ:YOKOHAMA AIR ACT 実行委員会 kobayashisan@koganecho.net

主催:YOKOHAMA AIR ACT 実行委員会

助成:公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜市

協力:横浜金沢シーサイドタウンエリアマネジメント協議会(あしたタウンプロジェクト)

BankART 1929

黄金町エリアマネジメントセンター
KOGANECHO AREA MANAGEMENT CENTER

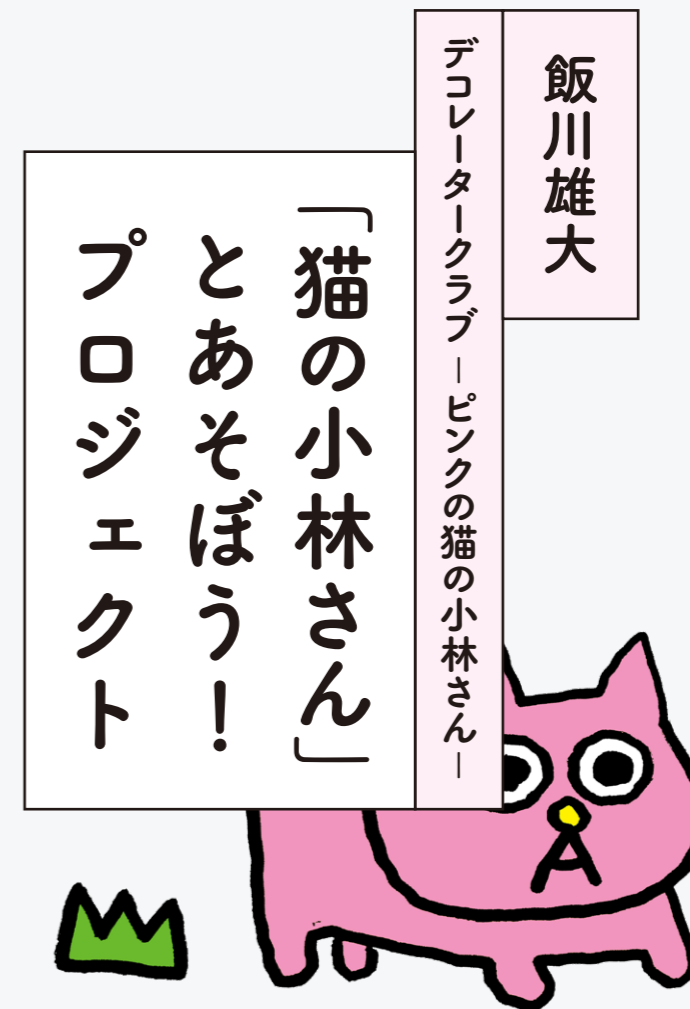
Yokohama
mArtLife

あしたタウンプロジェクト
金沢シーサイドタウン

YOKOHAMA AIR ACT 実行委員会とは?

横浜市の創造都市界隈拠点として活動する「BankART1929」と「黄金町エリアマネジメントセンター」が協同し立ち上げた実行委員会です。横浜市中心部と郊外部をアートプロジェクトでつなぎ、横浜市民の誰もが日常の中で文化芸術を体感できる環境作りを目指しています。

横浜市金沢区に大きな猫現る!



飯川雄大

デコレータークラブーピンクの猫の小林さんー

Let's play! with Mr.Kobayashi, the Pink Cat

November 2019 to January 2020



ワークショップ 「猫の小林さんの庭づくり」 参加者募集!

空間や風景に擬態する「猫の小林さん」の小さな庭をつくるワークショップを開催します。

今回のワークショップでは、鉢に植物や小石をならべてミニチュアの庭園をつくり、小さな「猫の小林さん」をひそませて、自分だけの庭を完成させます。さらにワークショップ終了後、参加者のみなさんがそれぞれ自宅に庭を持ち帰り、1年後の株分けと開催予定の鑑賞会まで育て続けることに挑戦します。

植物が好きな方はもちろん、小さなお子さまも親子で楽しめるプログラムです。



開催概要

[日時] 2019年12月8日[日] 13:30～15:00(受付13:00～)

[会場] 並木ラボ(横浜市金沢区並木1丁目17、7号棟1階)

[講師] 飯川雄大(アーティスト) [協力] 石井造園株式会社

[参加費] 無料

[対象] どなたでも(定員20組・先着順)

※お子さま一人で制作できない方は保護者がサポートしてください
※友人同士や家族で1つの作品(庭)をつくることも可能です

[問合せ] kobayashisan@koganecho.net

メールもしくはFAXにて下記内容を記載の上、12月1日までに申し込みください。

申込み方法

①参加者氏名(ふりがな) / ②年齢 / ③電話番号 / ④メールアドレス(あれば) / ⑤住所(市町村まで)

※定員を超える場合もございますので、主催者から電話もしくはメールにて参加可否のご連絡をいたします。

申込みフォーム: kobayashisan@koganecho.net
申込みFAX: 045-325-7222(黄金町エリアマネジメントセンター)

「猫の小林さん・イン・レジデンス」

2019年12月横浜市金沢区内に、アーティスト・イン・レジデンス(AIR)を新しくオープンします。AIRは、アーティストが滞在し、作品制作を行う拠点です。今回は、横浜にゆかりあるアーティストの飯川雄大が、約1ヶ月間滞在します。地域のみなさんとの日常的な交流を通して、ワークショップの開催やパブリックアートの制作を進めていきます。

飯川雄大(いしかわ・たけひろ)

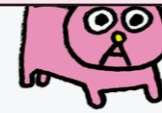
1981年兵庫県生まれ。2003年成安造形大学芸術学部情報デザイン学科ビデオクラス修了。記録という行為とそこからこぼれおちるものを考察した「デコレータークラブ」(2007～)、時間の相対性や知覚のゆらぎに着目し24時間にわたり街の風景を定点撮影した「時の演習用時計」(2006～)、サッカーの試合中、ボールに触れることのないゴールキーパー達を捉え続ける映像作品「ハイライトシーン」(2014～)等がある。主な展覧会に「ゲンピどこでも企画公募2017」(広島市現代美術館・広島・2017)、「KAAT EXHIBITION 2017 ーかたり(語り/騙り)の空間ー」(KAAT 神奈川芸術劇場・横浜・2017)、「ひとりみんなのために」(アンテルーム京都・2016)、「遭遇するときーHappening Uponー」(滋賀県立近代美術館・2013)、「台北国際芸術村(滞在制作・台湾・2018)」、「デコレータークラブ 配置・調整・周遊」(A-Lab・兵庫・2018)、「六本木クロッシング2019展:つないでみる」(森美術館・東京・2019)など。

「猫の小林さん」とは?

「猫の小林さん」は、アーティストの飯川雄大が国内外で展開する作品シリーズ「デコレータークラブ」に登場する巨大な猫です。「デコレータークラブ」とは、小石や海藻を使って身を隠そうとする蟹を意味しています。ものかげに隠れ全体を見ることのできない巨大な猫は、見えることと見えないことを同時に示し、情報を伝えることの不確実さについて投げかけます。



「猫の小林さん」の 大きな庭を探しています!



横浜市金沢区で、巨大な《デコレータークラブ—猫の小林さん—》を設置できる、大きな庭を探しています。植物に囲まれた庭のなかに「猫の小林さん」を潜ませ、人々が思わず写真が撮りたくなるような風景をつくりあげます。

金沢区シーサイドタウン周辺でこの作品設置ができる場所をご存知の方は情報をお寄せください。

スケジュール

庭リサーチ期間	2019年11月～12月15日
庭近隣家庭との交渉期間	2019年12月16日～25日
設置時期	2020年1月6日～17日頃
公開期間	2020年1月18日～未定

※具体的な日程は庭提供者と協議の上決定します

サイズ

場所に応じて変動

※設置の詳細は個別に相談する時間を設けさせていただきます

協力してくださる方の条件

作品の一部として、所有する庭が不特定多数の人に撮影・公開されることを許可して下さる方

※鑑賞者は私有地の外から作品を鑑賞する予定です

問合せ

kobayashisan@koganecho.net



Decoratorcrab - Mr. Kobayashi, the Blue Cat -
Wood, fluorescent paint
850 x 1,150 cm
Installation view: UMINAKA TAIYOSO AIR, Taiyoso, 2017